

学校生活の基本的なきまり

1 服装について

- 指定された標準服を着用する。
 - ※ 上着は気候に合わせて判断し、着用する。
 - ※ 入学式・卒業式等の儀式では全員上着（ボックス）を着用する。
- 靴（白の運動靴）
- 上履き（白を基本とした上履き用シューズ）
- 靴下（白のスクールソックス）
- 帽子（赤白の体育帽）
- 体育服は、学校指定の体育服（胸に名札を縫いつける）
- その他 全ての服・靴・帽子に記名する。

2 登下校について

- 標準服・帽子を着用する。（帽子は赤にしてかぶる）
- 決められた通学路を歩いて登校する。（用、須野、辺留は県道を、他の集落は学校に近い安全な道を通る）
- 必ず正門から登下校する。
- 歩道の縁石の上を歩かない。
- 周りの交通状況に十分注意しながら歩く。（遊んだり本を読んで歩いたりしない）
- 寄り道をせず、通学路を通して登下校する。
- 8時15分のチャイムが鳴り終わるまでに、校内に入っていない場合は遅刻とする。ただし、遅刻と記録するのは、朝の会の健康観察の時点に登校していない場合とする。

3 校内の生活について

- 学習に不必要なもの（華美な文房具、お土産など）は持ってこない。
- 狭い場所や廊下で走ったり遊んだりしない。
- 校舎内、体育館、渡り廊下では、上履き用シューズを履く。（体育館への移動は、外履きで行く）
- 登校したら、許可なしに学校の外に出ない。
- チャイムの合図を守る。
- 休み時間の体育館使用は、担任がつく限りにおいては、体育指導の計画に基づき使用可とする。
- 雨天時は、遊び方を工夫する。
- 駐車場では遊ばない

- ・ 体育館の手摺りに座ったり、乗ったりしない。 ・ 遊びで相撲をとらない。
- ・ 築山の所で遊ばない。川沿いのフェンスの近くで遊んだり、フェンスにもたれかかったりしない。

〔給食時〕

- 給食当番は、エプロン・帽子・マスクを着用して給食を運ぶ。
- 給食当番は、上着（ボックス）を脱いでエプロンを着る。
- 当番以外は、手を洗ったら席について静かに待つ。
- 食器の片付けの後、3分間歯みがきを行う。
- 机を後ろにひいて、休み時間に入る。

〔清掃時〕

- 清掃5分前の放送（放送委員会）で移動し、清掃の準備をする。
- 清掃始まりのチャイムが鳴り終わるまでには、清掃に取りかかる。
- 時間いっぱい、一生懸命清掃を行う。
- 終わり2分前の放送で後始末をし、反省をする。

4 下校後や休日の過ごし方等について

- 友達にお金でおごったり、おごってもらったりしない。
- 大人がいない家では、絶対に遊ばない。
- 原則として校区外（あやまる公園・須野ダム）へは、子どもだけで外出してはいけない。ただし、最終的には、保護者の判断・責任となる。
- 子どもだけの泊まりはしない。ただし、最終的には、保護者の判断・責任となる。
- インターネットやゲームをするときは、家の人とルールを決めてから使うようにする。情報端末機器の使用は、午後8時まで。
- ゲームの貸し借りはしない。
- 道路で自転車に乗れるのは3年生以上（4月の交通安全教室にて自転車の乗り方の指導を受けた後）とする。
1・2年生は道路では乗らない。自転車に乗るときはヘルメットをかぶる。
- 危険な遊び（エアガン・火遊び等）は絶対にしない。また、危険な場所（命に関わる事故が起こり得る可能性が高い場所）で遊ばない。
- 海や川には、子どもだけでは行かない。
- 出かけるとき、おうちの人に「どこで」「だれと」「何時に帰る」を必ず伝える。
- 『イカのおすし』を実践する。
☆「イカ」→「行かない」 ☆「の」→「乗らない」 ☆「お」→「大声で叫ぶ」
☆「す」→「すぐ逃げる」 ☆「し」→「知らせる」
- 不審者にあたり、被害を受けたりしたときには、すぐに家庭から警察へ通報し、学校にも連絡をする。
- 児童の安全確保のため、帰宅時刻（児童が家に帰り着く時刻）は、下記のとおりとする。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
時刻	18:00（放送17:50）					17:30（放送17:20）						

※ 4月の帰宅時刻18時は1学期が始まった日からとなる。それまでは、17時30分まで。